

決算報告

平成21年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

財政状況をお知らせします

決算のごあいさつ



西条市長
伊藤宏太郎

平成21年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入4億1億1722万円、歳出4億1億1026万円で、差し引き23億696万円の剰余（余り）となっております。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源1億3135万円を除いた実質収支は、21億7561万円の黒字となっております。各特別会計の決算状況やそ

の概要は、別記（4ページ）のとおりとなっております。

平成21年度は、景気後退に伴い市税が大幅減収となるなど、非常に厳しい財政環境下ではありましたが、地域経済・地域雇用を下支えるための事業を実施するなど、重要かつ緊急性の高い施策の選択に努め、限られた財源を有効に活用しながら、地域全体の均衡ある発展と一体感の醸成に向けて、地域の多様な行政ニーズに対応した各種事業にも積極的に取り組んでまいりました。

今後においても、簡素で効率的な行財政運営を心がけ、誰もが元気で幸せに暮らせるまちづくりを推進するため、全力を傾注してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入（歳入）と支出（歳出）に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

市の会計は3種類

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成22年3月31日現在の人口（114,622人）を基にしています。

平成21年度の主な事業

▶大町公民館建設事業



▶都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業



▶まちづくり基盤整備事業（壬生川地区）



▶消防車両整備事業

